

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

平成の家族小説シリーズ第2弾！

奥田 英朗著 / 『我が家の問題』



集英社

小説

完ぺきすぎる妻のせいで帰宅拒否症になった夫、里帰りのしきりに戸惑う新婚夫婦、他人から見ると大したことないが自分たちにとっては困った問題。誰の家にもある、ささやかだけど悩ましい6つのドラマ。平凡な日常のひとこまや心理描写が丁寧に描かれ、共感を誘います。笑ったり、泣いたり、考えさせられたり、読み応えのある1冊。

経産省の現役幹部が実名で証言

古賀 茂明著 / 『日本中枢の崩壊』



講談社

一般書

「日本の裏支配者は誰か」、「福島原発のメルトダウンは必然だった」、「政府閉鎖すら起こる2013年の悪夢」。経済産業省の現役幹部が、実名で証言。経産省が握りつぶした「東電処理策」を、巻末に全て掲載。政治にあまり興味のない人にも読みやすく解説されていて、これからの「日本」と向き合うきっかけになってくれそうな1冊です。

手早くできて元気が出る朝ごはん

貝谷 郁子著 / 『ひと皿の朝ごはん』



主婦の友社

娯楽教養

この本では、すべてのレシピがひと皿(ひとつの器)で完結。朝は忙しい、だからひと皿で満足できるレシピだけ。パン、ごはん、めんから、卵料理、サラダ、スープ、ドリンクまで、素材も調理もシンプルだから後片付けもラクチン。「朝ごはんの大切さ」をレシピに生かし、どのレシピも作りやすく、体にやさしく、元気がわいてくる74品です。

『あらしのよるに』から生まれた絵本

きむら ゆういち著 / 『ひとりぼっちのガブ』



講談社

絵本

ロングセラー絵本の『あらしのよるに』の世界から生まれた絵本。「おいらは、ほんとうにしんじられる、たかかわなくてもいいともだちがほしいんだ」。『あらしのよるに』の主人公、オオカミの「ガブ」の生い立ちを描いた感動の物語です。この絵本を読むと、『あらしのよるに』の世界がより一層深くなりますよ。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先

町生涯学習センター図書室

TEL 096-234-1111(内線331)

✉ klg110@town.kosa.lg.jp

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

パーシー・ジャクソンは、オリンポスの神・ポセイドンと人間の母親の間に生まれたハーフです。12歳のとき、パーシーはギリシャ神話の神・ポセイドンの息子であることを知らされます。

今回紹介するこの本は、シリーズの第2巻で、前作から1年後の話になります。

物語は、グローバーというパーシーの友だちが怪物に追われる夢から始まります。しかし、これは夢ではなく、テレパシー電話で見た現実のことでした。

今月の案内人



福田 翔斗くん
(麻生原区)

そこで、パーシーは、今年も、前作の去年のよ

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々②』(R.リオダーン著)

タレイアの松を復活させる魔法の道具を求めて、パーシーは冒険に出た。アメリカ探偵作家クラブ賞受賞のミステリー作家による、ギリシャ神話を基にしたファンタジー。

うな危険な冒険に出かけます。

理由は、タレイアの松の木が毒でかれそうになっていて、それを治すための魔法の道具が必要だからでした。そして、その魔法の道具は、怪物に追われたグローバーがつかまっているところにあるのです。パーシーは、仲間とともに冒険に出かけて、金の羊毛をとりもどします。

そして、最後の場面では、金の羊毛の魔法はききすぎて、タレイアの松の木に異変が…。

「パーシー・ジャクソン」シリーズ第2巻、ぜひ読んでみてください。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？

町生涯学習センター図書室

TEL 096-234-1111(内線331)

✉ klg110@town.kosa.lg.jp



▶町公民館主催講座のご案内

子ども講座「スイーツ作り」

●開催日程 9月17日(土)午前10時～正午

●会場 町農業研修センター「ろくじ館」調理室

●講座内容

「スイーツ作り」
※パンダの団子が入ったメープル味のみつ豆を作ります。

●参加料 無料

●準備物 エプロン、タオル

※親子で参加できます。

※事前に、電話などでお申し込みをしてください。

●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-1111(内線321)

✉k1g110@town.kosa.lg.jp

◀町公民館活動 西原村から視察研修

8月18日(木)西原村教育委員会の社会教育委員9人が、町公民館の活動について視察研修に来町しました。

研修では、町公民館で取り組んでいる主催講座や自主講座、地域交流学習「よなおし



▲西原村教育委員会による視察で活動について情報交換

教室」、出前講座や各地域の公民館での運営状況や活動内容などについて説明。同村の委員からは、公民館主事の役

割や自主講座の運営状況、町の文化活動への関心度と活動への参加状況などについて質問があり、お互いに情報を交換しました。

同村では「今後、生涯学習講座や地域の公民館活動を活性化するとともに、観光協会や文化協会も立ち上げて組織化して、取り組んでいくことが課題」と話しました。

◀トピック

下田口区が夏祭り開催

8月20日(土)下田口公民館前の広場で、下田口区(山口和俊区長72世帯)が夏祭りを開催しました。

地区住民の親睦(しんぼく)と交流を目的に開催され、今年で4回目。地域を上げた祭りに約150人が参加し、盛大に行われました。

会場には、青年部や婦人部による焼きそばやかき氷などの露店が並んで、祭りを盛り上げる雰囲気。おてもやん総



▲おてもやん総踊りを参加者が踊る下田口夏祭り

踊りで始まり、ユーモアな動きのひよっこ踊りや、若者たちによるブラジルの格闘技ダンス・カポエラなども披露され、出し物も豊富。そのほか、バナナのたたき売りやラムネの早飲み大会、スイカ割り、福引抽選会なども行われ、夏のひとときをにぎやかに過ごしました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

学校人権教育部会課題別研修

甲佐町学校人権教育部会では、同和問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決に向け、すべての教職員の基本的認識を固め、就学前から高等学校までの連携を深めて人権教育の充実と発展に努めることを趣旨として、課題別研修を7月29日(金)に開催し、講演会および分科会で研修しました。

山鹿市人権啓発課地域人権教育指導員の中山哲朗さんを講師に迎え、「今自分として何ができるか」と題して講演を受講。その後、4分科会に分かれて、保育園から高校までの保育士や教

職員が協議し、連携を深めました。

小学校職員の保育体験交流会

就学前人権教育部会では、7月から8月にかけて、小学校職員による保育



▲園児たちと触れ合う小学校職員(竜野保育園)

体験交流会を実施しました。

【小学校職員の感想】○入学してくる

子どもたちが、どういった環境でどういった生活をして育ってきたのかを知ることができ、保育体験の意義は、小学校の受入体制にとっても、とても大切である。よりよい、子どもたちの就学につなげていきたい。○泣いている子どもと同じ目線で、一生懸命関わりを持って接しておられた。笑顔で接し、よく言葉をかけられていた。

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-1111(内線323)

✉k1g110@town.kosa.lg.jp